

本庄市移動等円滑化促進方針（案）に対する意見と市の考え方

1. 意見等の募集期間：令和5年12月4日（月）～令和6年1月9日（火）

2. 意見等の受付人数： 1人9件 （提出方法の内訳：電子メール1人）

3. 提出された意見及び市の考え方

（1）方針全般に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
1	ー	<p>【全般】</p> <p>移動等円滑化促進方針（マスタープラン）は国土交通省の管轄下で、「移動等」のハード面について方針を示したものと理解します。</p> <p>一方で、平成26年3月に発刊された「本庄市地域福祉計画」（16頁）「3. 地域の生活を支えるしくみづくり」中に、「ユニバーサルデザインの普及およびバリアフリー化の促進、移動支援の充実などの生活環境を整備するとともに・・・」と記載、バリアフリー化と移動支援を唱えています。</p> <p><次ページへ続く></p>	<p>本庄市移動等円滑化促進方針（案）は、「道路管理課」が主管部署でございますが、「地域福祉計画」やその他関連計画と連携し、バリアフリー化を推進してまいります。</p>

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
		<p><前ページからの続き></p> <p>バリアフリー化の理念は社会福祉の分野が主導すると理解し、移動等などはその目的遂行のための手段と考えております。</p> <p>先ずは本市において、バリアフリー化の主管部署はどこになるのかお答えください。</p>	
2	ー	<p>【全般】</p> <p>「計画」と「方針」では「計画」が上位になると理解していますが、本市はどのように考えているのかお答えください。</p> <p>自分は「地域福祉計画」のバリアフリー化の理念に基づき、「移動等円滑化」が施策として推進されると理解しています。</p>	<p>「本庄市移動等円滑化促進方針」は、バリアフリー化に係る施策を行う上で、本市の目指す方向性や理念を示したもので、6 ページに記載のとおり、「地域福祉計画」やその他関連計画と整合・連携を図っていくものであり、いずれかが上位に位置付けられるものではありません。</p>

(2) 第1章 移動等円滑化促進方針についてに関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
3	1	<p>【1.1 移動等円滑化促進方針の策定にあたって】</p> <p>ハートビル法（平成6年）では「高齢者、身体障害者等・・・」と記載し、バリアフリー法では「高齢者、障害者等・・・」となり、対象者の概念が変化しています。</p> <p>また、「バリアフリー法」1行目で「高齢者、障害のある人等※・・・」とし、(※)について下欄で説明しています。</p> <p>ハートビル法の「・・・身体障害者等・・・」の概念を5行目の「・・・障害のある人等 (※)・・・」とし、先に説明をして下さい。</p>	<p>ご指摘のとおり、補足説明を追記いたします。</p>
4	1	<p>【1.1 移動等円滑化促進方針の策定にあたって】</p> <p>特定建築物に(※)を付け、説明を加えて下さい。</p>	<p>資料編として用語解説を加える予定であり、ご指摘の用語につきましても資料編に追記いたします。</p>

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
5	6、8	<p>【1.3 策定の目的と位置づけ】</p> <p>「ふくしの杜ほんじょうプラン21（第3期本庄市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画）（令和6年）」と記載しています。現在、関連計画である「ふくしの杜ほんじょうプラン21」のタイトルは「第3期本庄市地域福祉計画（案）」を審議会で議論している最中で、このタイトルが適用されるか否かは決定していないと了解しています。</p> <p>パブリックコメントとして、「本庄市移動等円滑化促進方針（バリアフリーマスタープラン）（案）」を提出するにあたり、庁内の検討委員会等で調整が図られたと思いますが、整合性に問題ありませんか。</p>	<p>今年度に見直しを行う関連計画の名称につきましては、確定したものを記載いたします。</p>
6	10	<p>【(3) SDGs（持続可能な開発目標）への取組】</p> <p>「本庄市総合振興計画 後期基本計画」と整合性も取れ、記載したことは良いことと思います。</p> <p>一方で、現在進行している「第3期本庄市地域福祉計画（案）」にも、SDGsに関連する記載がありますが、庁内検討会議で整合性について指摘されることはないのでしょうか。</p> <p>五歳児死亡事件の検証委員会報告にもありますが、庁内検討会議が実効性を欠くものにならないことを願います。</p>	<p>整合性について再確認をし、SDGsに関連する記載を見直します。</p>

(3) 第2章 市の現状とバリアフリーに関する課題に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
7	21	<p>【2.2 本市におけるバリアフリーの現状の把握】 【11頁 1.4 バリアフリーマスタープランの計画期間】を策定する上で、必要な情報源になると思います。</p> <p>実施個所として「官公庁施設：市役所」のみを記載しています。市内には多くの小・中学校がありますが、その現状把握が実施されなかったことは残念です。</p> <p>地域福祉計画では以前から公共施設のバリアフリー化を課題として認識してきましたが、その実態把握がされていないことは計画が軽視されているのでしょうか。</p>	<p>本庄市移動等円滑化促進方針（案）の作成にあたっては、高齢者や障害のある人等の視点から、バリアフリー化の現状を把握するため、道路、公共交通機関及び公共施設のうち、多く利用されると考えられる代表施設においてまち歩きを実施し、そこでいただいたバリアフリー化の現状に対する意見は、基本理念や基本方針を決める上での基礎となる情報となっております。</p> <p>今後は、高齢者、障害のある人等からいただいた意見を基に、その他施設等についてもバリアフリー化を推進してまいります。</p>

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
8	21	<p>【2.2 本市におけるバリアフリーの現状の把握】</p> <p>「第3期地域福祉計画（案）」59頁①公共施設のバリアフリー化の中で「学校施設では、大規模改修などに合わせたバリアフリー化を推進します」と記載しています。</p> <p>この「本庄市移動等円滑化促進方針（バリアフリーマスタープラン）（案）」では「大規模改修など」に関連した記載は見当たりませんが庁内検討会議で調整は行わないのですか。</p> <p>学校施設のバリアフリー化の行程をこの「本庄市移動等円滑化促進方針（バリアフリーマスタープラン）（案）」に取り込んでください。</p>	<p>本庄市移動等円滑化促進方針（案）は、バリアフリー化に係る施策を行う上で、目指す方向性や理念を示したものであることから、原案のとおりといたします。</p>

（4）第4章 移動等円滑化促進地区の設定に関するご意見

	頁	提出された意見	提出された意見に対する市の考え方
9	42	<p>【移動等円滑化促進地区】</p> <p>41頁までの地図には 注)「本庄市立地適正化計画（令和5年3月をもとに作成）」と記載していますが、42頁以降の地図には注記がありません。</p> <p>これらの地図は引用したものか、市独自に作成したものが分かるように表示して下さい。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、42ページ以降の地図に注記を追加いたします。</p>